

宮古盛岡横断道路 宮古箱石道路 磯鶏小学校4年生による現場見学会

概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ延長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路」は宮古市藤原から箱石間約33kmにおいて整備する区間です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

この度、宮古市立磯鶏小学校4年生64名による現場見学会を開催しました。

今回の現場見学会は、社会の授業で「郷土の発展につくした人びと」について学習しているなかで「鞭牛の道路づくり」について学習しており、道路の役割や現在の道路づくりを現場見学を通して理解を深めていただくために開催しました。

宮古盛岡横断道路 宮古箱石道路 磯鶏小学校4年生による現場見学会 開催状況

開催日時：平成28年10月28日（金）10：40～

開催場所：（仮称）小山田トンネル （仮称）閉伊川橋（宮古田老道路）



▲工事概要説明



▲下部工の見学〔（仮）閉伊川橋〕



▲記念撮影〔（仮）閉伊川橋付近〕



▲トンネル壁面を使ってトンネル工事について説明



▲トンネル壁面を使ってトンネルについて説明



▲記念撮影〔（仮）小山田トンネル抗口〕